

市民活動の立ち上げを応援します。

募集 令和2年度 薩摩川内市市民活動支援補助金
(スタートアップコース)

応募締切 / 令和2年4月30日(木)

応募・問合せ先 / 本庁地域政策課 コミュニティ・生涯学習 G(内線 4613)

* 次のいずれかに該当する団体は**対象**となりません。

- * 市民活動ネットワークでは、市民活動団体の交流・情報交換、イベントなどの情報提供を行います。
- * 市民活動ネットワークでは、市民活動団体の交流・情報交換、イベントなどの情報提供を行います。

市民活動支援補助金 (スタートアップコース)とは

これから活動を開始する、または活動期間がおおむね3年未満の団体などが、地域活性化のために、自ら企画・立案・実施する市民活動に該当する事業で、その内容・時期・経費などが、当該団体などの目的を達成するために適当であると認められる公益的な事業に対して、事業の初期段階の活動経費の一部を補助するものです。

応募できる団体

- ▼ 次の全ての条件を満たす団体が対象となります。
- ▼ 条件 /
- ▼ 構成員が5人以上で、その過半数が本市に住所を有していること
- ▼ 活動拠点が市内で、かつ市内において活動を行っている団体
- ▼ 薩摩川内市市民活動ネットワークに、当該年度の補助金交付決定時までに加入し、公益の増進に寄与する活動を行う任意団体、特定非営利活動法人など

補助金の額

● 対象となる経費に、補助回数に応じた補助率(下表)を乗じて得た額とします。

補助回数	補助率	補助上限
1回目	80%	いずれも 20万円 (千円未満 切り捨て)
2回目	70%	
3回目	50%	

- ▼ 地区コミュニティ協議会や自治会、その他これらに類する団体
- ▼ 宗教活動などを目的とする団体
- ▼ 政治活動などを目的とする団体
- ▼ 暴力団員が構成員に含まれる団体またはその暴力団員の統制下にある団体
- ▼ 性風俗関連特殊営業を営む者が構成員に含まれる団体

対象となる経費

対象となる事業の実施に直接必要となる経費が補助対象となります。ただし、団体の経常的な管理運営経費、不動産の取得に要する経費などは除きます。

* 詳しくは問い合わせください。

審査スケジュール(予定)

- 5月中旬 一次審査(書類審査)
- 5月下旬 二次審査(公開ヒアリング)
- 6月上旬 補助事業決定

* 市民活動団体が、これまでの活動を発展させるために、新たに実施または拡大する事業に対して補助を行う「スタートアップコース」もあります。本年12月に募集する予定です。

応募方法など

次の関係書類に必要事項を明記の上、送付または直接お持ちください。
* ファクスまたは電子メールによる提出は受け付けていません。

関係書類

- ▼ 市民活動支援補助金申込書
- ▼ 事業計画書・事業収支計画書
- ▼ 団体に関する調査
- ▼ 団体構成員名簿
- ▼ 他の制度による補助・助成または委託事業の申請状況

* 関係書類の様式は、市ホームページ上からダウンロードできる他、本庁地域政策課、各支所および各地区コミュニティセンターにも備え付けてあります。

取材を終えて

地元の方や移住された方などさまざまな人が、入来を愛し、自発的に地域の活性化に取り組んでいることに感動しました。今後、さまざまな地区で地域の人たちによる小さな拠点としてのまちづくりが進み、みんなが暮らしやすく、活気あふれるまちが増える、そんな未来を願いつつ、僕は入来麓を後にしました。

第10回 キジカケル 突撃レポート!

~入来麓武家屋敷群に潜入編~

小さな拠点づくりは、樋脇町の藤本地区、東郷町の藤川地区がモデル地区に指定されているけれど、その他にも地域を盛り上げようと活動されている方はたくさんいるそうです。今回は、入来麓武家屋敷群で行われている活動取材してきました。

皆さんが知りたいことや紹介したいことなどがありましたら、情報をお寄せください。キジカケルが取材に伺います。
問合せ先 / 本庁広報室広聴広報G(内線632)



▲いりきわくわくマップ

入来麓武家屋敷群は、国重要伝統的建造物群保存地区に選定されていて、昨年は武家屋敷群「麓」の一つとして日本遺産にも登録されました。保存会会長の長坂正雄さんは、先祖代々武家屋敷群で暮らしていて「子どもたちが住みたいまちにしたい」という思いから地域の活性化に取り組んでいます。入来の魅力を聞いたところ、「温泉があつて空気もお米もおいしいところ」と話してくれました。近年、入来麓武家屋敷群で活動が活性化しているきっかけになったのが「入来くノ一」の存在。男性の考えの中に女性の視点を入れるために立ち上がった税所真美さんら7人。昔から守られているまちは壊さず、古き良きものの中に新しい風を入れて未

来へつなげる「ことをモットーに武家屋敷群でゆっくり過ごす場所づくりとして飲食店を運営し、お茶やご飯を楽しんでもらったり、まちのマップを作成して散策してもらったりと積極的に活動しています。長坂さんと入来くノ一、そこに千葉県から移住してきた中川功さんが加わりさらに活動は活発化。2月4日には中川さんが主催し、「地域を繋ぐ拠点づくりフォーラム」が行われ、空き家を活用した民宿やみんなが共用で利用して商売を行うことができる店舗、そして、空き地を活用した太陽光発電によるエネルギーの自給自足など壮大なまちづくりの夢などを語り合いました。